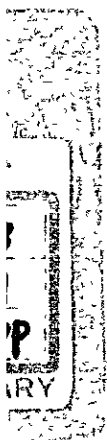


インドネシア共和国
貿易・商業統計システム
開発計画予備調査報告書

昭和57年 3月

国際協力事業団



インドネシア共和国
貿易・商業統計システム
開発計画予備調査報告書

JICA LIBRARY



1049029[C0]

昭和57年 3月

国際協力事業団

国際協力事業団	
受入 月日 84. 5. 16G	108
	29
登録No. 04885	MPP

目 次

I 経 緯	1
II 調査団の構成	2
III 調査団の日程	2
IV 調査団の結果	4
結 論	4
別 添 I 「イ」側との会議議事録	5
〃 II 「イ」側の現場調査記録	19

I 経 緯

1. 1981年6月、対インドネシア年次協議のために訪「イ」した日本側ミッションに対し、「イ」国商業協同組合省より貿易、商業統計システム開発に関する技術協力の要請があった。要請の内容は、「インドネシア共和国が同国の経済政策を推進していく上で重要な意義を持つ国内及び国際商取引に関する情報を収集、整理及び蓄積し、これらを効率的に利用し得る貿易、商業統計システムを開発したい。ついては、これについて日本政府よりの協力を得たい。」というものであった。
2. これに対して、日本政府は基本的には、商業協同組合省の要請に応ずる用意があるとしながらも、インドネシア側の考え方、及び受入れ体制等にまだ不明確な点が多く、また各種のデータが現在どの程度収集、整理されているかについても、不明な点が多いため、年次協議の際日本政府に示されてきた商業協同組合省の情報をもとに、インドネシア側の考え方及び要請等を確認する必要があるとし、今回インドネシア国貿易、商業統計システムに関する技術協力予備調査団を派遣することとなった。
3. 予備調査団の調査内容は、次のとおりであった。
 - (1) インドネシア側の要請の背景及び具体的内容の把握
 - (2) インドネシア側の本件プロジェクトに対する基本的姿勢
 - ① 本件プロジェクトに対する関係機関の考え方の確認
 - ② 本件プロジェクトに対するインドネシア側の予算措置
 - (3) インドネシア側の本件プロジェクトに対するニーズの確認
 - (4) 本件プロジェクトに対する日本側の対応方法の提案

上記(1)～(4)について検討、確認し、貿易商業統計システム開発の可能性につき、基本的見通しを得る。

II 調査団の構成

団長 総括 辻 良英 通商産業省大臣官房調査統計部調査統計企画室長

団員 貿易, 商業, 統計 成田 信彦 通商産業省大臣官房調査統計部商業統計課

団員 業務調整 亀山 卓二 国際協力事業団鉱業計画調査部鉱工業計画課

III 調査団の日程

1. 調査期間： 1981年9月24日～10月1日

2. 日 程： 24日(木) 東京発 ジャカルタ着

25日(金)(午前) JICA事務所訪問

(") 「イ」側と第1回予備会議

(「イ」側カウンターパートと日程打合せ)

(午後) 第1回現場調査(商業協同組合省データ処理課から事情聴取)

JETRO訪問

26日(土)(午前) 第2回現場調査(SUB-INSTITUTEから事情聴取)

第3回現場調査(ジャカルタ地区TRADE OFFICEから事情聴取)

27日(日)(午後) 調査団内部打合せ

JICA単発専門家との面談(中央統計局等現地状況の事情聴取)

28日(月)(午前) 第4回現場調査(中央統計局から事情聴取)

(午後) 日本大使館訪問

29日(火)(午前) 「イ」側と第1回合同会議

(午後) 「イ」側と第2回予備会議

(カウンターパートとミニッツ案の打合せ)

30日(水)(午前) 「イ」側と第3回予備会議

(カウンターパートとミニッツの詰め)

(午後) ミニッツの調印

日本大使館と J I C A 事務所へ調査結果の報告

ジャカルタ発

1日(木)(午前)東京着

IV 調査結果

結論

(1) インドネシア側の要請内容は、商業協同組合省全体のMIS (Management Information System)を検討し、情報処理システムを構築することである。このプロジェクトに対するインドネシア側のカウンターパートは商業協同組合省で、責任者は同省官房長、具体的推進担当部局は大臣官房計画部である。

なお、このプロジェクトの推進するため、同省内に設置されているNAEDC (National Agency Exported Development Committee)で検討し、具体化していく体制になっている。

(2) 商業協同組合省がMISを必要とする背景は、次の3点に要約できる。

- ① 同省の個々の政策決定には、商品の需給状況や価格を早く正確に把握しなければならないこと。
- ② 同省所管の企業や協同組合、特に経済的基盤の弱い小規模企業の育成強化を図るには、市況、価格、在庫、その他関連情報を把握しなければならないこと。
- ③ 同省の政策決定を迅速化するには、中央統計局から提供される基礎データの他に、同省に必要な情報の解析と編集機能を強化しなければならないこと。

(3) インドネシア側は商業協同組合省内にMISを構築するために、できるだけ早くコンピュータを導入し、情報センターを設立し、同時にソフトウェア(ユーザの要求に対応できるアプリケーションを含む)の開発や職員的能力向上を図ることを期待している。

(4) インドネシア側は、日本側に対して以下の内容を含む調査を早急に実施することを要請してきた。

- ① データの収集状況の分析(データの種類、調査項目、収集頻度、収集方法、収集ルートなど)
- ② データ処理システムの現況分析(審査、集計、報告、蓄積など)
- ③ 政策立案に不足している情報の確認
- ④ 上述①～③を分析して、望ましいデータ処理システムのマスター・プランの作成

(5) 日本側は本プロジェクトの必要性を認め、3カ月以内にS/W (Scope of Work) の討議及びFSS (Full Scale Study)を行う調査団を派遣し、調査結果の報告書をインドネシア側に遅くとも1982年3月中に提出することでインドネシア側との間で合意した。

さらに、両者は、専門家派遣、訓練、機材供与の他の技術協力についても1982-83年会計年度中に着手することが望ましいので検討することにした。

別添1. 「イ」側との会議議事録

1. 「イ」側との第1回予備会議議事抄録

日 時： 9月25日(金)10:00~11:00

場 所： 商業協同組合省官房計画部(新館)

出席者： 商業協同組合省官房計画部

Mr. J. M. SIHOMBING (HEAD, FOREGIN AND
TECHNICAL ASSISTANCE DIVISION)

Mr. B. O. TAMBUNAN (HEAD, DATA PROCESSING
DIVISION)

日本側現地参加者

Mr. M. SUGIHARA (在イ 日本大使館)

Mr. K. HADA (在イ JICA事務所)

Mr. T. SUGIHARA (在イ JICA事務所)

議事要旨：

- (1) 日「イ」両者より出席者の紹介後、日本側よりTALKING用メモ(添付資料1-1)を「イ」側に提出し、メモに添って本調団の日程、目的、調査内容を説明した。
- (2) 「イ」側より日本側のメモに対して記載事項に関する確認等の質疑があり、日程について一部変更を行なって、本メモに対する「イ」側の合意が得られた。
- (3) 日程の都合上、本会議終了後、同者の概要を含めてデータ処理課から事情聴取を行うことになった。

TALKING PAPER

I. Member List of The Japanese Team

Mr. Yoshihide TSUJI	Team Leader	Director of Research and Statistics Planning, Ministry of International Trade and Industry
Mr. Nobuhiko NARITA	Statistics on Trade	Commercial Statistics Div., Ministry of International Trade and Industry
Mr. Takuji KAMEYAMA	Coordinator	Mining and Industrial Planning and Survey Dept., Japan International Cooperation Agency

II. Tentative Schedule of The Japanese Team

24 Sept. (Thu.)	Lv. Tokyo Ar. Jakarta
25 Sept. (Fri.)	Arrangements with the staff of Japanese Embassy and JICA Office in Jakarta. Greeting and Arrangements with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.
26 Sept. (Sat.)	Discussion with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.
28 Sept. (Mon.)	Discussion with the staff of the Central Bureau of Statistics.
29 Sept. (Tue.)	Final discussion with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.
30 Sept. (Wed.)	Arrangements with the staff of Japanese Embassy and JICA Office in Jakarta. Lv. Jakarta.
1 Oct. (Thu.)	Ar. Tokyo.

III. Objectives

The Japanese preliminary Study (hereinafter referred to as "The Japanese Team" sent by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), an official agency responsible for the Japanese Government, will be expected to carry out the following works on the project for the strengthening of data processing and information on trade in the Republic of Indonesia (hereinafter referred to as "The Project") by exchanging views with the Government of Indonesia and the authorities concerned during its stay in Indonesia.

1. To clarify the background and concrete contents of the request of the Government of Indonesia.
2. To clarify the current situation of the system of data processing and information on trade.
3. To identify the pending problems of the current system of data processing and information on trade.
4. To clarify the organization of the Government of Indonesia relations to The Project.
5. To clarify the scale of budget for The Project.
6. To collect relevant data and information.

VI. Information required

The information necessary for the Japanese Team is as follows.

1. Background information
 - (1) Outline of the Third National Five Year Development Plan
 - (2) Current situation and problems of the statistics and trade
 - (3) Current situation and problems of the system of processing data and information
 - (4) Tentative improvement plan for The Project by Indonesian side itself, if any.

2. Administrative information

- (1) Status of The Project in the Third National Five Year Development Plan
- (2) Roles and functions of the Ministry of Trade and Cooperatives, the Central Bureau of Statistics and other authorities concerned
- (3) Personnel management for The Project
- (4) Budgetting for The Project
- (5) Laws, regulations, institutions and other administrative matters relating to The Project

V. Others

The Japanese Team expects to consult about the schedule of the next study team which will be sent by the Japanese Government, if the necessity of detailed study is identified.

2. 「イ」側との第1回会議議事抄録

日 時： 9月29日(火)10:00~12:50

場 所： 商業協同組合省(旧館)

出 席 者：商業協同組合省

MR. SUDARNO	MR. SETYABUDHI
MR. PASARIBU	MR. ALFI MURAD
MR. HARISMAN	MR. WATAU FIOCOH
MR. E.B. TINENDENG	MR. SARBIMI
MR. HRAYONO	MR. SACHRONI
MR. R.S. PURBA	MRS. RACHMAH BATARFIE
MR. R.S. DJAUHAY	MR. M. PANGGABEAN
MR. J. SARAGIH	MR. J.M. SIHOMBING
MR. PRASTOWO	MR. B.O. TAMBUNAN
MR. DIMES FOEFORO	

MR. MADE ARE (C.B.S)

MRS. SOEPKRNO (C.B.S)

MR. M. SUGIHARA

MR. S. OBAYASHI

議事要旨：

- (1) 「イ」側から出席者に対して、本会議開催の主旨説明がなされ、その後、日本側から本調査団派遣に到る迄の経緯、本調査団の目的及び調査事項、在イにおける本調査団の行動等について説明を行って討議に入った。
- (2) まず、本プロジェクトに対する「イ」の要請の背景及び具体的なニーズについて、「イ」側の要請書(添付資料1-2)を中心に質疑応答を行い、その概要は以下の通りである。
 - ① このプロジェクトの内容は商業協同組合省全体のMIS(Management Information System)を検討して、改善策を作成し、同省の情報処理システムを強化することである。
 - ② 重要物質に対する国内での安定供給体制の確保、非石油系物質の輸出振興の強化など商業協同組合省における個々の政策遂行に必要な情報、特に商品の需給状況や価格動向を早く正確に把握することが必要である。
 - ③ インドネシア経済にとって、協同組合は非常に重要な役割を果たしており、同省所管の企業や協同組合、特に、経済的基盤の弱い零細企業の振興を図るには、市況、

価格、在庫、その他関連情報を把握することが必要である。

(3) これに対して、日本側より中央統計局（C. B. S）など他者の機関との関係はどのようになっているかの質疑応答があった。即ち、同省ではC. B. Sなどから基礎的なデータは使用しているが、同省で迅速な政策決定するには、同省が必要とするデータを集め、解析、編集できる機能を有することが必要である。

(4) 「イ」側に対して、M I Sを強化する手段としてどのようなことを検討しているかの質問に対して、「イ」側では早急にコンピュータの導入を計画しており、既に新庁舎の一階にコンピュータールームの場所を確保している。同省のコンピュータ化の構想は重要物質の価格統計の作成業務を対象とし、ミニコン2台、端末10台程度で各種アプリケーションの整備やスタッフの研修や技術指導を日本に協力を求めたのがこのプロジェクトである。

このコンピュータ化の構想に対して、日本側は、「イ」側に対して「例えば、コンピュータ化の対象業務量とハードウェアの関係、即ちなぜ2台必要かなど」の質問をしたが、「イ」側内部で話し合っていたが、回答は「特に検討しておらず、むしろ、どのように検討すべきか」その逆質問となった。

(5) この逆質問に対して、日本側からM I Sやコンピュータ導入の考え方及び手順の概略を説明し、特に、日本の通産省では約20年前にコンピュータを導入し、各種業務をコンピュータ化を逐次進めており、まだM I Sを完成していないことを強調した。「イ」側のコンピュータ構想をペーパーで後日提出してもらうことにした。

(6) 「イ」側が希望している日本から技術協力について、J I C Aのパンフレットを出席者に配布し、J I C Aの技術協力の概要とJ I C Aの開発調査の仕組みを説明した。

(7) 説明後「イ」側よりM I Sを作成するためF S S (Full Scale Study) によるMaster Planを早急に作成したい旨日本側に要請して日本側も基本的に了承した。

1. Project Title: STRENGTHENING OF TRADE AND INFORMATION
2. Location: Jakarta and others
3. Executing Agency: Directorate General of Ministry of Trade and Cooperatives
4. Objectives:
 - To assist the Statistical Unit within the Ministry of Trade and Cooperation in general, particularly in the efforts of improving practice and procedures for the compilation and processing of statistical information;
 - to assist in designing sample surveys for conducting domestic and international trade matters surveys on continuous basis;
 - to assist in building up various statistical series, required for programme formulation and to preparing, as appropriate, curriculum and teaching materials;
5. Project Description:

The Government of Indonesia wishes to develop statistical data matters on domestic and international trade matters in support of the national police on trade. A relatively complex planning machinery has evolved over the years, and has considerably increasing its substantive capacity but has to adjust constantly to the growing requirements and to face new tasks. Given emphasis on collection and analysis of statistical data from various services has become a very important task. There is a shortage of manpower in the field of statistics at the present time, which has to be made up by strengthening of the training programme. Besides, there is also a need for enhancing the level of sophistication and quality of work in the statistical field.
6. Scope of Assistance Requested:

a. expert services:	24 m.m. = US\$150,000
b. fellowship :	12 m.m. = US\$ 30,000
c. equipment :	= US\$ 45,000
<hr/>	
Total Cost = US\$225,000	
7. Related to Project AID: _____
(添付資料は省略)

3. 「イ」側との第2回予備会議議事抄録

日 時： 9月29日(火)16:00~18:30

場 所： 在イ日本大使館内会議室

出席者： 商業協同組合省官房計画部

Mr. J. M. SIHOMBING

Mr. B. O. TAMBUNAN

日本側現地参加者

Mr. M. SUGIHARA (在イ 日本大使館)

議事要旨：

- (1) 「イ」側に対して、通常JICAで行っているミニツの構成及び添付書類について説明し、了承を得た後、意見交換を行い、日本側でミニツの案を作成することにした。
- (2) 意見交換は主として、Master Planを作成するための調査団の派遣時期及び調査内容について行なわれた。「イ」側としても早急にプランを作成したいので、1981年度中にプランの作成を完了することで明日午前中迄に関係先の了解を取りつけるから調査団を派遣することで、ミニツ案の作成依頼があった。
- (3) 「イ」側の要請で、ミニツにQT-86にある専門家派遣、研修及び機材供与を記載することにした。

4. 「イ」側との第2回会議議事抄録

日 時： 9月30日(水)9:30~13:00

場 所： 商業協同組合省官房計画部(新館)

出席者： 商業協同組合

MR. SOEDARNO

MR. J.M. SIHOMBING

MR. B.O. TAMBUNAN

議事要旨：

- (1) 日本側が作成したミニツ案について、「イ」側からコメントがあり、日本側にとっても問題がないので修正に応じたが、次の点については両者が対立する状態となり、最終的には両者が妥協してミニツ(添付資料1-3)をまとめることに成功した。
 - ① 「イ」側は1982年度中に調査団を受入れ、Master Planを作成することで専門家派遣、機材供与、研修員受入れ等の技術協力が1982年4月から開始できるように期日を明示すべきであると強い要請が行なわれた。
 - ② 日本側は、調査団を派遣しMaster Planを作製し1981年度中に「イ」側に提

示し、このMaster Planを「イ」側が検討した後、改めて専門家派遣等の技術協力の要請を日本側に提出する必要がある、この要請にもとずいて日本側で検討した結果、技術協力することになれば具体的に着手されるであろうと答えた。

(2) 「イ」側の現地調査の際依頼していた資料のうち次の資料の提出があり説明を受けながら質疑を行った。


- ① インドネシア共和国第3次5カ年経済計画
(英訳版一冊)
- ② 商業協同組合省の第3次5カ年経済計画
(インドネシア語1 Set)


[添付資料 1 - 3]

MINUTES OF MEETINGS
ON
THE PRELIMINARY STUDY
FOR
THE STRENGTHENING OF DATA PROCESSING
AND INFORMATION ON TRADE AND COOPERATIVES
IN
THE REPUBLIC OF INDONESIA

SEPTEMBER 30, 1981, JAKARTA


YOSHIIHIDE TSUZI

Team Leader of the Preliminary Study Team. 


RUDY BENGKONG
Team Leader
Head, Bureau of Planning Dept.
of Trade and Cooperatives.

2/30/81

MINUTES OF THE MEETINGS

(September 25 to 30, 1981)

The Japanese preliminary study team (here in after referred to as " The Japanese Team " sent by Japan International Cooperation Agency (JICA) , an official agency responsible for the Japanese Government and the Indonesia counterparts have discussed the project for the Strengthening of data processing and information on trade and Cooperatives in the Republic of Indonesia (here in after referred to as " The Project") :

Members list of both sides and the schedule of the meeting are - attached in Annex.

During general discussion with Indonesia counterparts and other staffs of related office, the general understanding on the needs of The Project was reached as follows between both sides.

1. It is necessary for early policy decision making to clarify the supply - demand relations of commodities and tendency of price quickly and accurately.
2. It is necessary for promoting companies and cooperatives, especially encouraging weak economic groups including small trade to clarify the information of market situation, products, prices, stocks and other related matters.
3. Some of the basic data is supplied by Central Bureau of Statistics, but for the policy decision making, it is necessary to compile and analyse these basic data, with some specific data in the field of Trade and Cooperatives.

(2)

21/50/81

In order to fulfil the needs above mentioned, Indonesia side plans to establish a comprehensive data and information center by introduction of computer system as soon as possible. At the same time, Indonesia side also want to develop the software system (including the Application for the user request) and to level up the ability of the staffs.

According to the situation above mentioned Indonesia side strongly requested the Japanese Team the early dispatch of the full scale study team which conducts following works,

- a) to analyze the current collecting data situation (kinds of data, item of survey, frequency of data, method of collecting, route of data, etc).
- b) to analyze the current data processing system (checking, tabulation, reporting, filing, etc).
- c) to identify the lacking information for policy decision making.
- d) to formulate master plan for the desirable data processing system by the analysis of a) - c)

The Japanese Team recognized the needs of The Project and agreed to dispatch the next study team (which include Scope of Work Discussion and the full scale study) within 3 months and the study should be concluded not later than March 1982.

Both sides also considered desire for another type of technical cooperation (expert dispatch, training, equipment supply) starting 1982 - 1983 Fiscal Year.

⑦

3/30/81

(Annex)

I. Member List of The Japanese Team.

Mr. Yoshihide TSUJI	Team Leader	Director of Research and Statistics Planning, Ministry of International Trade and Industry.
Mr. Nobuhiko NARITA	Statistics on Trade	Commercial Statistics Div. Ministry of International Trade and Industry.
Mr. Takuji KAMEYAMA	Coordinator	Mining and Industrial Planning and Survey Dept., Japan International Cooperation Agency.

II. Member list of The Indonesia Team.

Mr. Rudy Lengkong	Team Leader	Head Bureau of Planning Dept. of Trade and Cooperatives
Mr. Soedarno	Co. Team Leader	Head Trade Research Centre, Dept. of Trade and Cooperatives
Mr. J.M. Sihombing	Coordinator	Head Division Technical Assistant, Bureau of Planning.
Mr. B.O. Tambunan	Data and Statistics.	Head Division Data Processing Bureau of Planning.

III. Schedule of The Japanese Team.

24 Sept. (Thu)	Lv. Tokyo Ar, Jakarta
25 Sept. (Fri)	Arrangements with the staff of Japanese Embassy and JICA Office in Jakarta. Greeting and Arrangements with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.

(P^u)

3/30/81

- 26 Sept. (Sat) Discussion with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.
- 28 Sept. (Mon) Discussion with the staff of The Central Bureau of Statistics.
- 29 Sept. (Tue) Discussion with the staff of The Ministry of Trade and Cooperatives and other related office.
- 30 Sept. (Wed) Final Discussion and signature of minutes of Meeting with the staff of the Ministry of Trade and Cooperatives.
- 1 Oct. (Thu) Lv. Jakarta
Ar. Tokyo

(B)

2/35/9-81

別添Ⅱ 「イ」側の現場調査記録

1. 第1回「イ」側の現場調査記録

日 時： 9月25日(金)11:00~13:45

場 所： 商業協同組合省官房計画部(新館)

出席者： 商業協同組合省官房計画部

MR. B.O. TAMBUNAN

MR. TOTO KURNIADIN

MR. MOH DURLISHJOS

MR. RIDWAN MARONROG

MR. J.H. SIHOMBING

調査抄録：

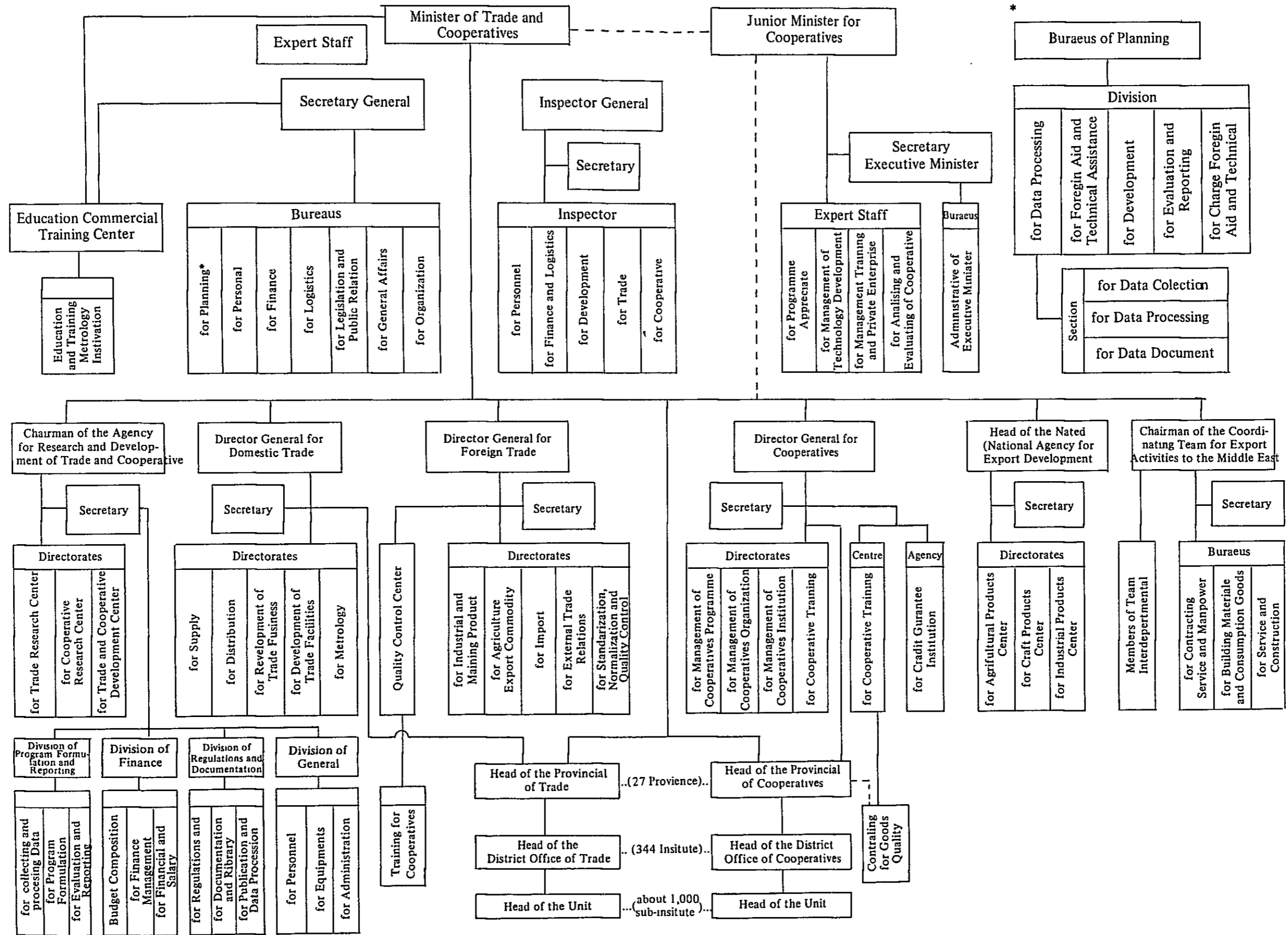
- (1) シホンビン課長から執務時間(金曜日は正午までで午後は休み)内に終了することで、日本側からの質問に応える形式で調査が行われた。
- (2) 本プロジェクトの「イ」側のカウンターパートは官房計画のデータ処理課と海外技術協力課とが実際の担当課である旨説明があった。
- (3) 本プロジェクトに関係する商業協同組合省の機構図(インドネシア語)をもとに説明があった。なお、英語に翻訳し一部追加したものが添付資料Ⅱ-1である。
- (4) データ処理課は現在13人で構成されているが、できれば25人位に増員することを計画している。このうち20人程度はプログラマーとして養成することを計画しており、同省内のTRADE RESEARCH CENTERのMr. SOEDARNOに依頼している。
- (5) 商業協同組合省は1981年9月22日から新庁舎に移転しており、新庁舎の1階にコンピュータ設置用の部屋を既に用意している。
- (6) 「イ」側として、日本側に要請したい内容は、データのモニタリングシステムの構築である。即ち、輸出入で重要な物質となっている個々の商品についての国内における価格の動向を如何に適確に把握するかである(添付資料Ⅱ-2参照)。とくに、重要9品目(米、魚、食用ヤシ油、砂糖、塩、灯油、石鹼、繊維製品、パティク)についてはデーリベースに調査している。他の商品の価格動向については、週、月、4半期、半年及び年でそれぞれ品目を定め調査している。
- (7) 現在、商品に関する価格調査は地方の出先機関(UNIT → DISTRICT → BRANCH)を通じて調査しており、中央においては他省庁(農業省、工業省、鉱山省など)の協力を得てデータ処理を行っている。
- (8) 同省が必要としているデータ処理はコンピュータを使用するシステムで、①コンピ

ュータのハードウェアの導入、②ソフトウェアの作成、及び③プログラマーの養成について、日本側に協力を要請しているものである。

なお、ソフトウェアについては各ユーザから個別要求（地域別集計、ユニット別集計など）に対応できるアプリケーション・ソフトウェアの開発を要請している。

- (9) 商業協同組合省内ではコンピュータ化を推進するため省内の各局次長（S. G）をメンバーとするNAFEDC（National Agency for Export Development Committee）で検討してきている。

ORGANIZATION OF THE DEPARTMENT OF TRADE AND COOPERATIVES



SOFTWARE

Untuk mengolah data-data/informasi dalam waktu yang relatif lebih singkat serta memulai menggunakan data-data/informasi hasil pengolahan komputer untuk setiap dasar kebijaksanaan pelaksanaan Pimpinan Departemen Perdagangan dan Koperasi.

Adapun Kegiatan terutama menyangkut;

1. Model-Model Kopi, Lada, Karet.
2. Monitoring; - Exportir Kopi (coffee), - Exportir Lada (Pepper),
 - Exportir Karet (rubber).
3. Penetapan harga prtokan (floor-price) bnik untuk ekspor maupun impor.
4. Distribusi 9 bahan pokok dan bahan-bahan penting atau strategis yang terdiri dari;
 - 4.1. Beras (rice)
 - 4.2. Gula pasir (sugar)
 - 4.3. Minyak tanah (Kerosene)
 - 4.4. Tepung terigu (Wheat flour)
 - 4.5. Ikan Asin (Salted Fish)
 - 4.6. Minyak goreng (Cooking Oil)
 - 4.7. Garam (Salt)
 - 4.8. Sabun Cuci (Soap)
 - 4.9. Tekstil kasar (Rough textile)

Ke-9 bahan pokok diatas disamping bahan pokok lainnya seperti: susu bubuk (milk powder), daging ternak (meat), Jagung (corn), ketele (cassava), kacang tansh (peanuts shelled), kacang kadele (dan soybeans) adalah yang sangat peka terhadap stabilitas harga karena mempengaruhi kehidupan rakyat banyak.

5. Kelompok barang penting umumnya bahan terdiri dari:
 - 5.1. Pupuk (fertilizer)
 - 5.2. Semen (Cement)
 - 5.3. Besi beton (Concrete)
 - 5.4. Kayu (Timber)
 - 5.5. Cengkih (Cloves)
 - 5.6. Aspal (Asphalt)
 - 5.7. Bahar-bahan bangunan lainnya (other building materials).

Semua bahan baku diatas merupakan bahan baku yang sangat dibutuhkan dalam pembangunan serta mempengaruhi harga yang menyangkut proyek-proyek Pembangunan dalam Pelita III.

6. Evaluasi dan Performance daripada kegiatan-kegiatan diatas.

2. 第2回「イ」の現場調査記録

日 時： 9月26日(土)9:30~11:00

場 所： SUB-INSITUTE PEUGMER-PULAN, KAWIRLDAG DKI, JAKARTA.

出席者： MR. DARLIS JIYAS (KEPALA SUB-BUGIAN PEUGMERPULAN DATA)

MR. SARBIHI (KEPALA SUB-BUGIAN KAWARDAG, DKI)

MR. B.O. TAMBUNAN

MR. TOTO KURNIADIN

MR. MOH DURLISHJOS

MR. RIDWAN MARUNROG

調査抄録：

- (1) 日本側から Talking Paper (添付資料 I-1) と Questionare (添付資料 II-3) を「イ」側に渡し説明を行った。(Mr. DARLIS 及び Mr. SARBIHI の両氏に対しては「イ」側の通訳英語⇄「イ」語により調査を行なった。
- (2) この事務所は商業協同組合省の出先機関で Cooperatives の Unit で約 350 ケ所の協同組合から各種データを収集し、上部機関である INSITUTE に報告している。
例えば、商品価格の調査については、月、四半、期、半年及び年ベースの調査を担当しており、調査票 3 組を Set にして、本省用(白色)、PROVINCIAL用(緑色)、DISTRICT用(黄色)にそれぞれ 1 組ずつ使用するようになっている(添付資料 II-4, 5 参照)。
- (3) 時間の関係上、Questionare に記入して後日提出を依頼した(在イ中には回答なし)。

Questionare

I. Current Collecting Data Information

(1) General information

Item Frequency of data	Number of object of survey	Item of survey	Place of collecting (province, institution, store)	Method of collecting (telex, mail, telephone)	Necessary time for collecting data
Daily					
Weekly					
Monthly					
Every 3 month					
Half year					
Yearly					

- (2) Flow chart of collecting data
- (3) List of object of survey
- (4) Data format (sample)
- (5) Necessary cost

II. Current data Processing System

- (1) Check system of each data
 - (a) Responsible section
 - (b) Necessary manpower
 - (c) Sample
- (2) Total of data
 - (a) Responsible section
 - (b) Method of total (by what?)
 - (c) Sample
- (3) Reporting sample
- (4) Necessary time of data processing (From checking to reporting)
- (5) Total cost, manpower
- (6) Hardware technology (telex, curricular)

3. 第3回「イ」側の現場調査記録

日 時： 9月26日(土)11:15~12:45

場 所： Office Trade of the Province DKI, JAKARTA.

出席者： MR. ATJE WIRYAMA (HEAD of PROVINCE, DKI, JAKARTA)

MR. R.S. PURBA (Staffe, ANALYSE Data, JAKARTA)

MR. S. MANALU (" " ")

MR. SUPRIJADI (" , Bid , ")

MR. B.O. TAMBUNAN

MR. TOTO KURNIADIN

MR. MOH DURLISHJGS

MR. RIDWAN MARONROG

調査抄録：

- (1) 日本側から Talking Paper (添付資料Ⅰ-1)と Questionare (添付資料Ⅱ-3)を「イ」側に渡し説明を行った。
- (2) 「イ」側より、この事務所の組織図(添付資料Ⅱ-6)について説明があった。この事務所はジャカルタ特別商業事務所で、下部機構に5ヶ所の DISTRICT OFFICEを有しており、DISTRICT OFFICEから報告されてくるデータを上部機構である商業協同組合省に提出し、また商業協同組合省からの各種伝達事項等を下部機構に伝達するなどの業務を行なっている(添付資料Ⅱ-7, 30日入手)。
- (3) この事務所で行っている主要業務は次の3種類に大別される。
 - ① The flow of goods : ジャカルタ地区にある2ヶ所の空港及び3ヶ所の港での商品の輸出入の動き。
 - ② The flow of Documentation : (i)貿易関係の書類, (ii)国内商業活動の書類, (iii)各種許認可用の書類を取り扱っている。
 - ③ The flow of Commodity Current Price : この事務所では約150品目に及ぶ商品価格を毎日8時30分頃開き取り調査を行い、事務所で品目毎に平均価格を午後2~3時頃までに算出して、Telexにより中央統計局に報告している。約150品目の商品(添付資料Ⅱ-8)は、①重要物資9品目, ②重要輸出物資(紙, 木材, コンクリート, ゴム, コーヒ, ココナッツなど), ③その他の品目に大別される。
- (4) この事務所で使用しているテレックスは5単位の紙テープを有するシーメンス製品が1台設置されていた。各種データの報告は通常電話または書類で報告されている。
- (5) この事務所におけるデータ処理に関して、改善すべき事項があればとの質問に対して、当事務所では、正しいデータをできるだけ早く作成し、所管地域内での各種改

策に早く feed back させたいとのことで、具体的な提示はなかった。

- (6) 具体的な業務量を把握するため、Questionareに記入のうち後日提出するように依頼した。

BLOK 3. SIMPANAN, PINJAMAN KOP., CADANGAN, DANA-DANA DAN SHU				
				Kolom Kartu
1. SIMPANAN ANGGOTA KOPERASI				
1.1	Simpanan Pokok	Rp		37 - 45
1.2	Simpanan Wajib	Rp		46 - 54
1.3	Simpanan Sukarela	Rp		55 - 63
2. PINJAMAN KOPERASI				
2.1	Jangka Pendek	Rp		64 - 74
2.2	Jangka Panjang	Rp		8 - 18
3. CADANGAN				
		Rp		19 - 28
4. DANA-DANA KOPERASI				
		Dana tahun buku terakhir	Sisa dana tahun buku sebelumnya	
4.1	Pengurus	Rp	Rp	29-37, 38-46
4.2	Pegawai/Karyawan	Rp	Rp	47-55, 54-64
4.3	Pendudukan	Rp	Rp	8-16, 17-25
4.4	Sosial	Rp	Rp	26-34, 35-43
4.5	Pembangunan daerah kerja	Rp	Rp	44-52, 53-61
5. SISVA HASIL USAHA TAHUN BUKU TERAKHIR				
1	Untung			62 - 69
*) 2	Rugi			70
3	Tidak untung/tidak rugi = 0 (Nol)			

*) Lingkari yang terpassei

BLOK 4. VOLUME USAHA KOPERASI				
		Kepada Anggota	Bukan Anggota	Kolom Kartu
1.	Penjualan (barang & jasa)	Rp	Rp	8-18, 19-29
2.	Pinjaman yang dikeluarkan	Rp	Rp	20-30, 31-41
3.	Polis yang dikeluarkan*)	Rp	Rp	42-52, 53-63

*) Khusus untuk Koperasi yang bergerak di bidang asuransi.-

BLOK 4A. BARANG-BARANG KONSINYASI			
			Kolom Kartu
	Kepada Anggota	Bukan Anggota	7
1 Perjualin barang-barang/Jasa Konsinyasi	Rp	Rp	8-18, 19-29
2 Marje/Komisi yang diterima Koperasi	Rp		30 - 40

BLOK 5. DATA PELENGKAP UNTUK KOPERASI-KOPERASI PENERIMA KREDIT YANG DUAMIN LIKK DAN KOPERASI-KOPERASI PELAKSANA KREDIT CANDAK KULAK

			Kolom Kartu
1 Apakah sebagai penerima kredit yang dijamin Lembaga Jaminan Kredit Koperasi (LIKK)*	1 Ya	2 Tidak	41
2 Jika Ya pada pertanyaan satu sebutkan banyaknya kredit yang dijamin selama periode 1 Januari s/d 31 Desember 19	Rp		42 - 50
3 Apakah sebagai pelaksana kredit candak kulak	1 Ya	2 Tidak	51
4 Jika Ya pada pertanyaan (3) sebutkan :			
4.1 Banyaknya nasabah Orang		52 - 55
4.2 Banyaknya kredit yang dikeluarkan periode 1 Januari s/d 31 Desember 19	Rp		56 - 64

*) Lunjari yang terpakai.

NOMER STATISTIK KOPERASI	65 - 76
(samakan dengan No stat Kop diatas)	

..... tanggal 19

Petugas Pengumpulan Data.

(.....)

Pangkat :

NIP :

Lihat laporan dibalik

LAPORAN RINGKAS PENGISIAN TIAP
ELEMEN YANG MERAGUKAN/TIDAK WAJAR

No. ELEMEN TENTANG PENJELASAN

Catatan Laporkan bila ada elemen yang meragukan atau tidak wajar, setelah diusahakan mencari kejelasannya di sumber datanya.

Mis. adanya elemen simpangan yang terlalu kecil atau kosong sama sekali, adanya koperasi primer dengan anggota kurang dari yang telah ditentukan oleh UU 12/67, dan sebagainya

Petugas Editing Data,
Kantor Wilayah Koperasi

Petugas Editing Data
Kantor Koperasi Kabupaten/Kodya

(.....)

(.....)

Pangkat

Pangkat'

NIP

NIP :

DEPARTEMEN PERDAGANGAN
DAN KOOPERASI

Formulir
Model A

SURAT PERMOHONAN IZIN USAHA
PERUSAHAAN DAGANG BESAR

Cap
tanggal
Penerimaan

No. 07/07/0372/10/11

- I Maksud permohonan izin :
- a. Mendirikan perusahaan baru
 - b. Memperpanjang Izin Usaha
 - c. Memindahkan tempat usaha
 - d. Pemindahan Hak Izin Usaha //
 - e. Memperluas usaha
 - f. Merubah Bidang Usaha

SIUP Lama No 17 67 /P/B/Y/I/12/A/7

II a. Nama perusahaan . PT, DJATI NEGARA, RAYA

b. Nomor Pokok Wajib Pajak (NPWP) 256.469H

c. Bentuk usaha PT CV Fa Peneoran Koperasi

Lain-lain Perusahaan milik Negara/Daerah

d. Alamat perusahaan Jalan BULUNGAN I No. 1/9

Kelurahan KRAMATPELIA RT RW/RK

Kecamatan KEBAYORAN BARU

Kabupaten/Kotamadya JAKARTA/SELATAN

Propinsi

Telepon 714862 Telex 47479 JATRA IA

- e. Lokasi perusahaan Pusat kegiatan perdagangan Ya
- Tidak
- Kompleks Pasar
- Pusat Pertokoan/Perberajaan

III. a. Nama lengkap peminda/penanggung jawab DR S. IRMAN. PAMUDJI

- b. Nama-nama dahulu kalau pernah ada pergantian :
1.
 2.
 3.

1) Agar menggunakan formulir tambahan model A 1

c. Alamat rumah
 Jalan
 No RT RW/RK
 Kota
 Kabupaten/Kotamadya
 Propinsi
 Telepon

d. Tempat dan tanggal lahir :
 Kecamatan
 Kabupaten/Kotamadya
 Propinsi
 Negara
 Tanggal Bulan Tahun

e. Pendidikan
 Universitas Akademi SLTA
 SLTP SD Lain lain

1. Kedudukan Pemilik/Penanggung jawab dalam perusahaan lain 2)

1. Direksi
 Komisaris
 Pemilik

2. Direksi
 Komisaris
 Pemilik

Nama perusahaan

Nama perusahaan

Alamat perusahaan

Alamat perusahaan

Jalan

Jalan

No. RT RW/RK

No. RT RW/RK

Kota

Kota

Kabupaten/Kotamadya

Kabupaten/Kotamadya

Propinsi

Propinsi

2) Dalam hal terdapat lebih dari 2 buah, agar menggunakan formulir tambahan A 2.

IV a. Tahun didirikannya perusahaan
 Tgl. Bu'at Tahun

b. Besarnya modal perusahaan

1. P.T. Modal statuter Rp.
 Modal yang ditempatkan Rp.
 Modal yang disetor Rp.
 Modal pinjaman Rp.
 2. CV/Fa. Modal sendiri Rp.
 Modal pinjaman Rp.
 3. Perseorangan Modal sendiri Rp.
 Modal pinjaman Rp.
 4. Koperasi Simpanan Rp.
 Modal pinjaman Rp.

5. Perusahaan milik Negara/Daerah :

PERUM Modal statuter Rp.
 PERJAN Modal yang ditempatkan Rp.
 PERSERO Modal yang disetor Rp.
 PN Modal pinjaman Rp.
 PD

6. Lain lain

Modal pinjaman Rp.

c. Besarnya nilai penjualan per tahun (bagi perusahaan yang telah berjualan) Rp.

V. a. Izin Usaha yang telah dimiliki dari Departemen Perdagangan dan Koperasi dan atau Instansi lain (bagi perusahaan yang telah berjalan)

TAPPI APC Lain-lain

b. Kelompok barang atau jasa yang diperdagangkan . . . 3)

KONTRAKTOR . . .	<input type="text"/>	<input type="text"/>
INSTALATUR . . .	<input type="text"/>	<input type="text"/>
SUPPLIER	<input type="text"/>	<input type="text"/>

c. Bidang usaha dan jenis kegiatan . . . 1. Portol besar 2. Eceran

- | | | | |
|-------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|
| a. Ekspor | <input type="checkbox"/> | a. Supermarket | <input type="checkbox"/> |
| b. Impor | <input type="checkbox"/> | b. Pertokoan Serba ada | <input type="checkbox"/> |
| c. Agen Tunggal | <input type="checkbox"/> | c. Pertokoan Besar | <input type="checkbox"/> |
| d. Penyalur Utama | <input type="checkbox"/> | d. Perkiosan | <input type="checkbox"/> |
| e. Penyalur | <input type="checkbox"/> | e. Keliling | <input type="checkbox"/> |
| f. Pengumpul | <input type="checkbox"/> | f. Pesanan | <input type="checkbox"/> |
| g. Lain-lain | <input type="checkbox"/> | g. Apotik | <input type="checkbox"/> |
| | | h. Jasa | <input type="checkbox"/> |
| | | i. Lain-lain | <input type="checkbox"/> |

VI a. Bila Surat Permohonan ini diajukan oleh Kantor Pusat di Indonesia, sebutkan tempat kedudukan masing-masing Kantor Cabang/Perwakilan tersebut . . . 4)

Kantor

Cabang . . .

1.

2.

3. C I L A C A P

Kantor

Perwakilan :

1.

2.

3) Diisi dengan nama barang/jasa yang diperdagangkan pada tempat yang ada titik-titik. Kotak-kotak akan diisi oleh petugas Departemen Perdagangan dan Koperasi.

4) Dalam hal terdapat lebih dari 2 buah, agar menggunakan formulir tambahan model A.3.

b. Bila Surat Pernyataan ini diisikan oleh Anak Perusahaan di Indonesia, sebutkan nama dan tempat kedudukan serta tanggal didirikannya Perusahaan Induk

Nama

Jalan

No

Kota

Telepon

Didirikan

th | bulan Tahun

c. Bila Kantor Induk mempunyai Kantor Cabang di luar negeri, sebutkan nama dan tempat kedudukannya 7/

1 Nama <input type="text"/>	2 Nama <input type="text"/>
Jalan <input type="text"/>	Jalan <input type="text"/>
No <input type="text"/>	No <input type="text"/>
Kota <input type="text"/>	Kota <input type="text"/>
Telepon <input type="text"/>	Telepon <input type="text"/>
Negara <input type="text"/>	Negara <input type="text"/>

d. Bila Kantor Induk mempunyai Perwakilan di Luar negeri, sebutkan nama dan tempat kedudukannya 8/

1 Nama <input type="text"/>	2 Nama <input type="text"/>
Jalan <input type="text"/>	Jalan <input type="text"/>
No <input type="text"/>	No <input type="text"/>
Kota <input type="text"/>	Kota <input type="text"/>
Telepon <input type="text"/>	Telepon <input type="text"/>
Negara <input type="text"/>	Negara <input type="text"/>

7/ Dalam hal ini dapat diisi oleh 2 buah agar menggunakan formulir tambahan model A.6.
 8/ Dalam hal ini dapat diisi oleh 2 buah agar menggunakan formulir tambahan model A.7.

c. Bila Anak Perusahaan mempunyai Kantor Cabang di luar negeri, sebutkan nama dan tempat kedudukannya 9)

1. Nama	2. Nama
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Jalan	Jalan
<input type="text"/>	<input type="text"/>
No <input type="text"/>	No <input type="text"/>
Kota	Kota
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Telepon <input type="text"/>	Telepon <input type="text"/>
Negara	Negara
<input type="text"/>	<input type="text"/>

f. Bila Anak Perusahaan mempunyai Perwakilan di luar negeri, sebutkan nama dan tempat kedudukannya 10)

1. Nama	2. Nama
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Jalan	Jalan
<input type="text"/>	<input type="text"/>
No <input type="text"/>	No <input type="text"/>
Kota	Kota
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Telepon <input type="text"/>	Telepon <input type="text"/>
Negara	Negara
<input type="text"/>	<input type="text"/>

VIII a. Bila menjadi importir tunggal, sebutkan 11)

Supplier Utama	Negara
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Jenis barang 1	Merek 1
<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	2
<input type="text"/>	<input type="text"/>

b. Bila menjadi importir, sebutkan

Jumlah penyalur utama Produsen rekanan

Jenis barang TERLAKSIPIR

<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

9) Dalam hal tersebut lebih dari 2 buah agar mempergunakan formulir tambahan model A.8

10) Dalam hal terdapat lebih dari 2 buah agar mempergunakan formulir tambahan model A.9

11) Dalam hal terdapat lebih dari sebuah agar mempergunakan formulir tambahan model A.10

c. Bila menjadi penyalur utama, sebutkan nama dan tempat kedudukan perusahaan importir dan produsen rekanan 12)

Importir . Nama INCORPORATED
 Jalan
 No.
 Kota
 Produsen rekanan Nama
 Jalan
 No.
 Kota

d. Bila menjadi penyalur utama, sebutkan jumlah penyalur :

e. Bila menjadi penyalur, sebutkan jumlah pengecer :

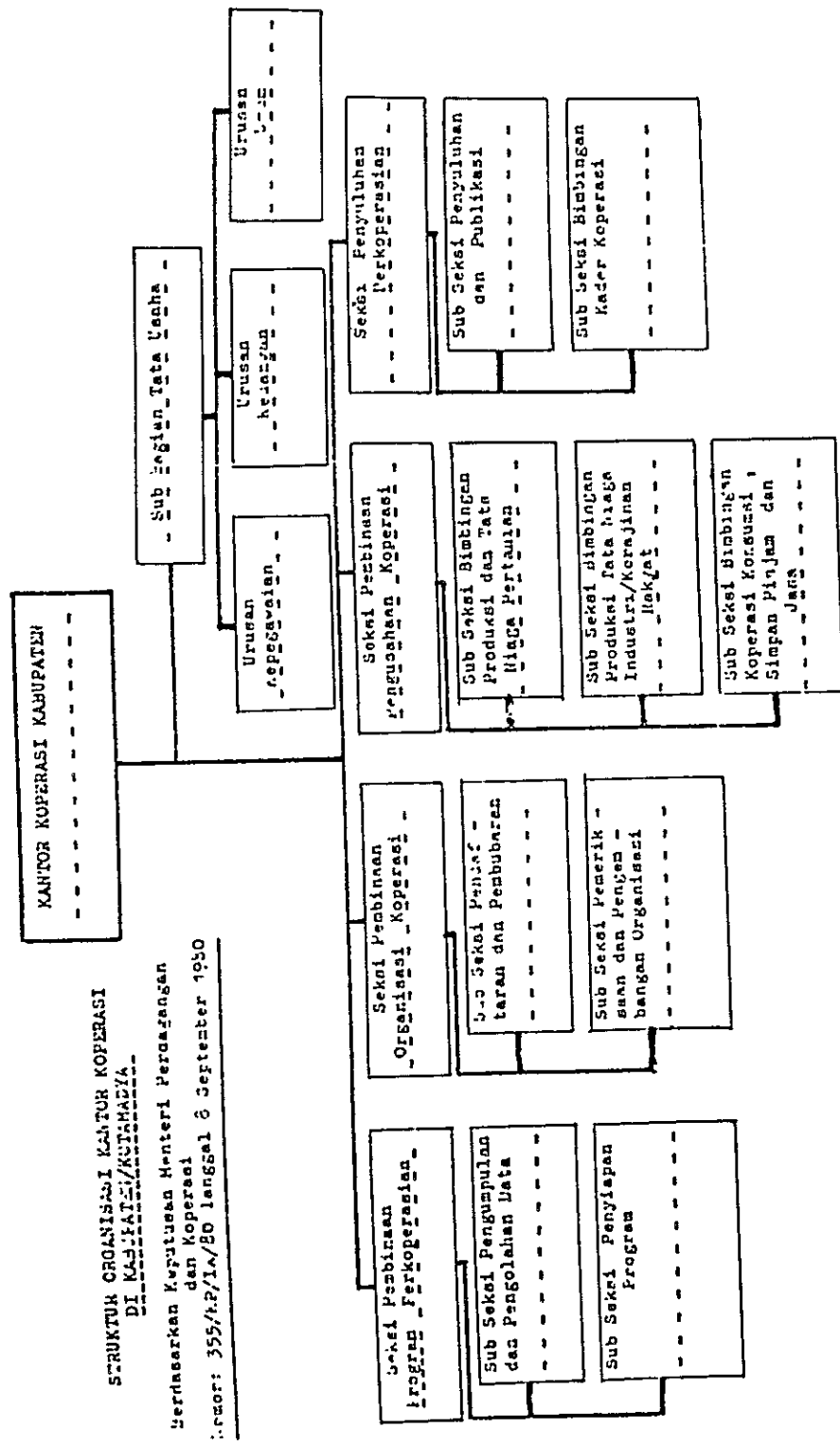
IX. Jumlah karyawan perusahaan

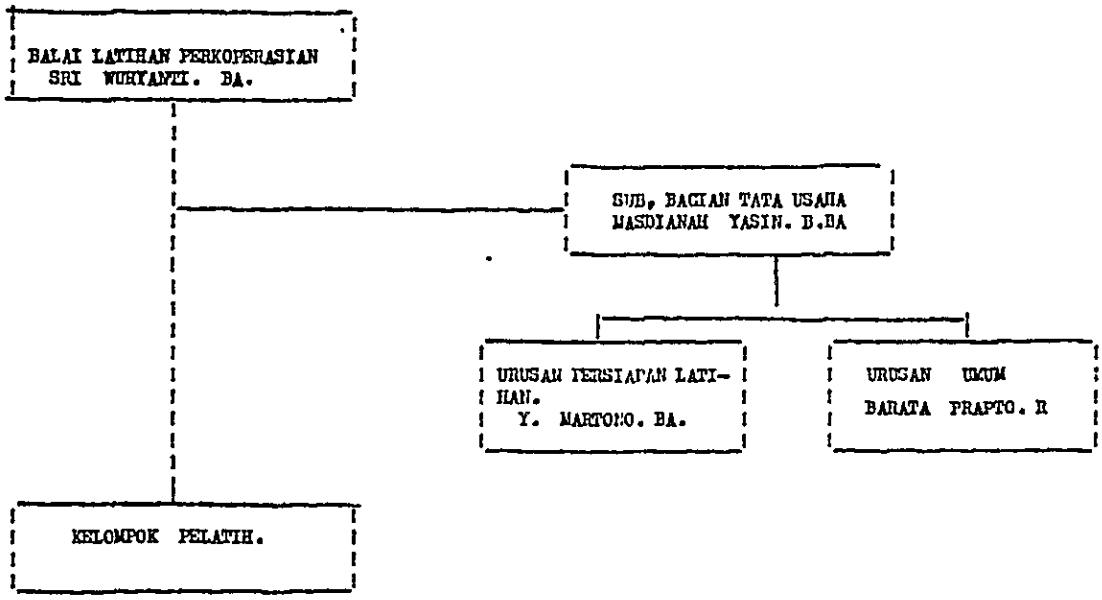
Indonesia Direksi Staf Karyawan
 Asing Staf Tenaga Ahli

X. Sarana perdagangan yang dimiliki/dikuasai . 13)

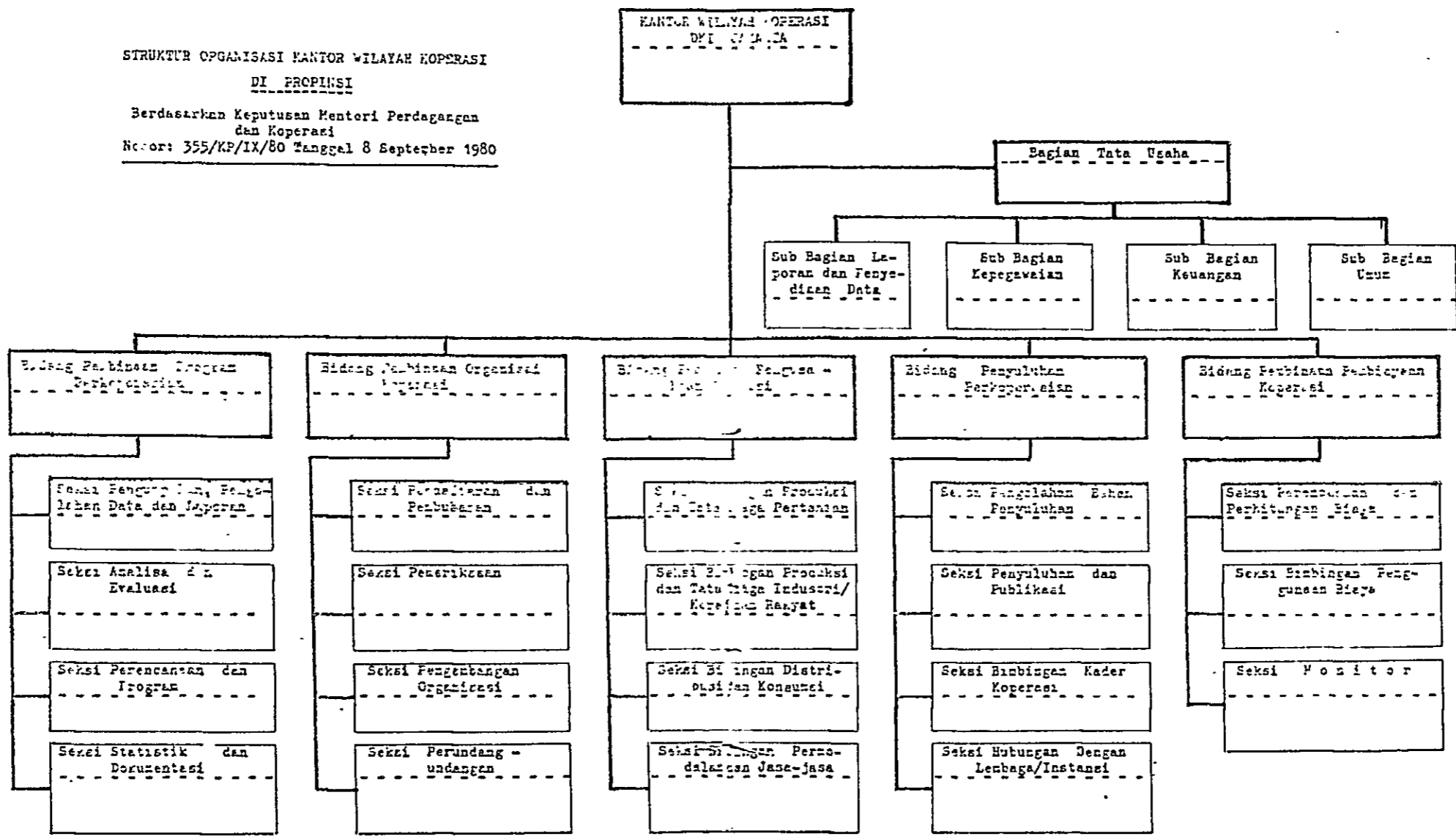
a.1 Gudang No. TPG
 Jalan
 No. RT RW/RK
 Kota
 b.1 Ruang No. TPR
 Jalan
 No. RT RW/RK
 Kota
 c.1 Tengki No. TPT
 Jalan
 No. RT RW/RK
 Kota
 d.1 Lain-lain

12) Dalam hal terdapat lebih dari sebuah agar mempergunakan formulir tambahan model A. 11.
 13) Dalam hal terdapat lebih dari 2 buah agar mempergunakan formulir tambahan model A. 12.

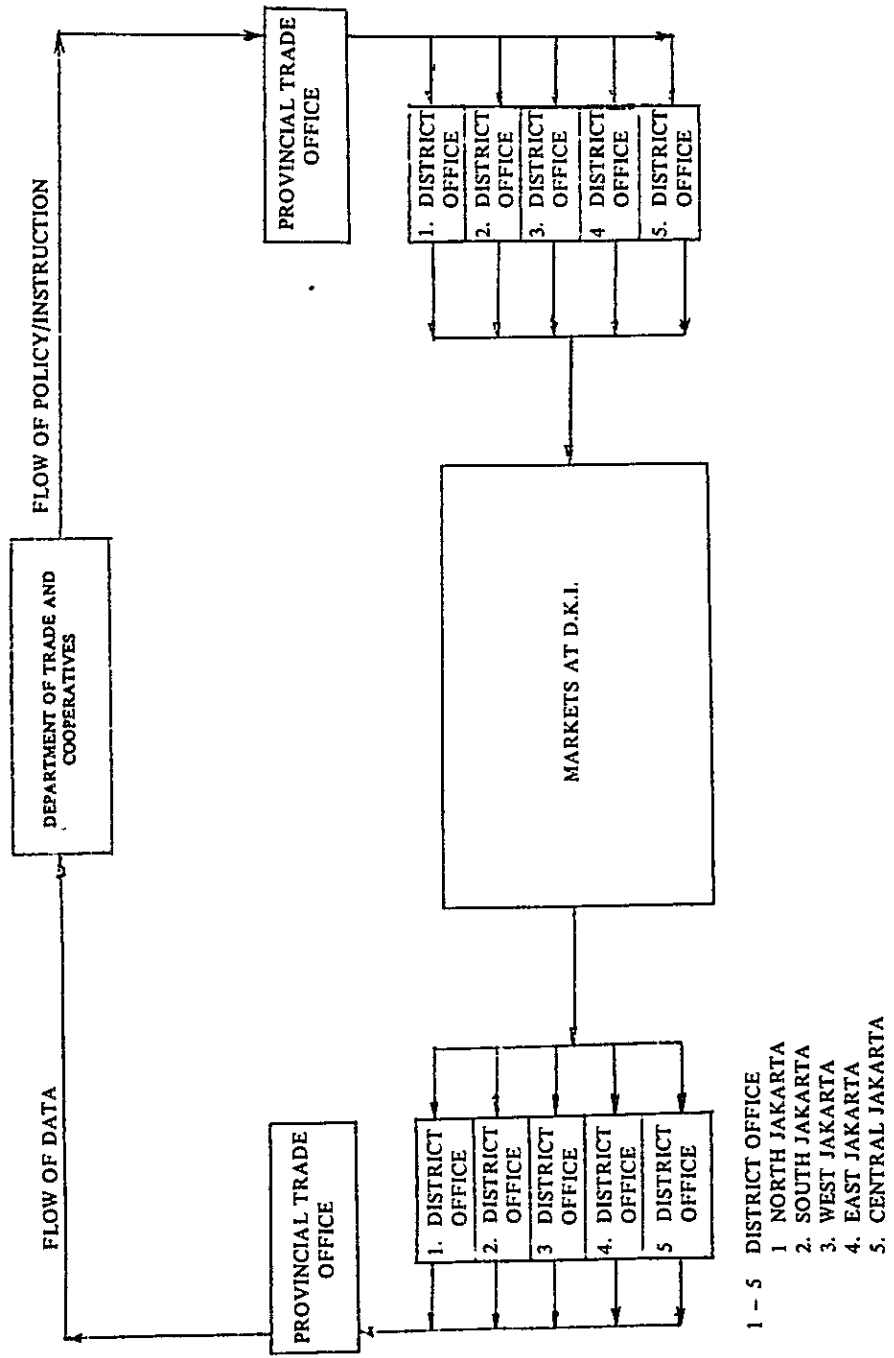




STRUKTUR ORGANISASI KANTOR WILAYAH KOPERASI
 DI PROPINSI
 Berdasarkan Keputusan Menteri Perdagangan
 dan Koperasi
 Nomor: 355/KP/IX/80 Tanggal 8 September 1980



FLOW CHART OF COLLECTING DATA



[添付資料 II - 8]

KANTOR WILAYAH
PERDAGANGAN D.K.I. J A K A R T A
Jl. Merdeka Selatan No. 9
J A K A R T A.

Alamat Kawat : KANWIL PERDAG.

TROMBL POS : 350.

Kanwil : _____ Kepada :
 Nomor : _____ Badan Litbang Depdagkop.
 Tanggal : _____ di
J A K A R T A

LAPORAN PERKEMBANGAN HARGA LOGAM

PERIODE : SETUJUH BULAN

BULAN : _____

Nomor barang 1	Nama Barang	Satuan	Harga / Rp.
1.	2.	3.	4.
	<u>bahan bangunan</u>		
11 02 01	Besi beton 5,3 mm	Kg.	
11 02 02	6,8 mm	Kg.	
11 02 03	8,5 mm	Kg.	
11 02 04	10,5 mm	Kg.	
11 03 01	Deng Gelombang B/G. 24-26	Lembar	
11 03 02	B/G. 28	Lembar	
11 04 00	Deng biasa	Lembar	
11 05 00	atap plastik	Lembar	
11 12 00	Pasir pasang/tembok	m ³ .	
11 12 00	Pasir beton	m ³ .	
11 13 00	batu bata merah	buah	
11 15 00	lataco	buah	
11 16 00	batu koral	m ³ .	
11 17 00	batu kali	m ³ .	
11 18 00	bat dasar kayu	Kg.	
11 19 00	bat luar kayu	Kg.	
11 22 00	bat tembok	Kg.	
11 23 01	Acra polos 3 mm	m ² .	
11 24 00	Ubin kepala basah	m ² .	
11 24 50	Ubin teraso	m ² .	
11 25 01	Bambu kaso ukuran sedang	batang	
11 25 50	Bilik bambu 3 x 3 m	Lembar	
11 07 00	menteng biasa	buah	
11 07 50	menteng bodok	buah	
11 26	Paka ukuran 1.	Kg.	
11 26	2.	Kg.	
11 26	3.	Kg.	
11 27	Plex ukuran	Lembar	
11 28	Hardboard ukuran	Lembar	
11 29	Plywood ukuran	Lembar	

1.	2.	3.	4.
	<u>Bahan Minuman</u>		
06 01 20	Kopi bubuk arabika	Kg.	
06 01 70	Kopi bubuk robusta	Kg.	
06 03 00	Susu bubuk merk	Kaleng.	
06 04 00	Susu kental merk	1. Kaleng	
06 09 00	Susu wani	Kg.	
	<u>Buah - buahan</u>		
10 01 00	Pisang	Kg.	
10 02 00	Pepaya	Kg.	
10 03 00	Jeruk manis	kg.	
10 04 00	Mangga	Kg.	
10 05 00	Nanas	Kg.	
	<u>Alat-alat tulis</u>		
12 03 01	Buku tulis 18 lembar	Buah	
12 11 00	Kertas penghapus kecil	Buah	
12 08	Buku point plastik merk	Buah	
12 06	Kertas stansil merk	Reim	
	<u>Herbal - Farmasi</u>		
05 01 00	Gambir	kg.	
05 02 01	Biji pala	kg.	
05 04 00	Kayu manis/cassia vera	Kg.	
05 04 01	Bada putih	kg.	
05 05 10	Bada hitam	kg.	
	<u>Obat-obatan</u>		
13 01	Obat influenza merk	Bungkus (20.biji)	
13 03	Obat gosok merk	Botol besar	
13 05	Obat sakit perut merk	Bungkus	
13 06	Obat batuk merk	Botol	
13 02	Obat batuk merk	Botol	
	<u>Kertas, alat-alat dan bahan</u>		
	<u>Pakaian</u>		
02 01 00	Kain katun kupas	kg.	
02 03 00	Kain katun	kg.	
02 04 00	Kain katun hijau	kg.	
01 07 00	Ulat daya	kg.	
01 08 00	Ulat daya	kg.	
	<u>Alat-alat keperluan rumah tangga.</u>		
23 01	Batu baterai besar merk	Buah	
23 01	Batu baterai kecil merk	Buah	
	<u>Buku cadang kendaraan</u>		
22 03 09	Ban luar mobil 600 x 14	Buah	
22 93 12	600 x 13	Buah	
22 03 16	700 x 15	Buah	
22 03 17	700 x 20	Buah	

1.	2.	3.	4.
22 03 20	750 x 16	Buah	
22 03 21	750 x 17	Buah	
22 03 22	750 x 20	Buah	
22 03 24	825 x 20	Buah	
22 02 50	Ban luar sepeda motor ukuran 250 x 19	Buah	
22 01 01	Ban luar sepeda ukuran 28 x 1,5	Buah	
<u>Hasil industri kimia</u>			
16 01 00	Pupuk non subsidi	Kg.	
16 01	1.	Kg.	
16 01	2.	Kg.	
16 01	3.	Kg.	
16 01	4.	Kg.	
16 02 00	Pestisida non subsidi	Kg.	
16 02	1.	Kg.	
16 02	2.	Kg.	
16 02	3.	Kg.	
16 02	4.	Kg.	
16 03 00	Insektisida non subsidi	Kg.	
	1.	Kg.	
	2.	Kg.	
	3.	Kg.	
	4.	Kg.	

Kepala Kantor Wilayah Perdagangan
D.K.I. Jakarta,

Tembusan : 1. Ditjen Daglu.
2. Ditjen Daglu.

Kanwil dag :
 Nomor :
 Tanggal :

Kepada :
 Badan Litbang Depdagkop
 di

J A K A R T A.

LAPORAN BULANAN PERKEMBANGAN HARGA ECEPAN
 PERIODE BULAN :

Nomor Barang	Nama Barang	Satuan	Harga/Rp.
1	2	3	4
	<u>Alat Tulis</u>		
12 02 00	Kertas karton	dos	
12 04 01	kertas HVS 60 gram kwarta	rim	
12 04 03	kertas HVS 60 gram double folie	rim	
12 05 01	kertas dooslag kwarta	rim	
12 05 03	kertas dooslag double folie	rim	
12 10	finta tulis merk	botol	
	<u>Suku Cadang Kendaraan</u>		
22 04	busi merk	buah	
22 06 00	Condensor	buah	
22 09 01	Cool borstel dynamo amper	buah	
22 11 01	Olie SAL 30	liter	
22 12	Minyak rem merk	kaleng(1L)	
22 05 90	accu zuur	botol(100 cc)	
22 14 01	Isolasi band plastik	buah	
22 15 00	Platina	buah	
22 18 00	Cut cut 12 volt	buah	
22 21	fali kip.s ukuran		
22 22 00	Wing radiator	buah	
22 23 00	tie rod	buah	
22 25 00	schokbreaker	buah	
22 28 00	brak lining		
22 03 10	ban luar 600 x 15	buah	
22 03 11	600 x 16	buah	
22 03 12	640 x 15	buah	
22 03 13	650 x 16	buah	
22 03 14	670 x 15	buah	
22 03 15	700 x 14	buah	
22 03 18	710 x 14	buah	
22 03 19	725 x 13	buah	
	<u>Barang-Barang Mewah / Elektronik</u>		
22 04 01	T.V. Hitam putih ukuran 14 inch	buah	
	Radio transistor satu band		
23 02	merk	buah	
	Radio transistor dua band		
23 02	merk	buah	
	<u>Alat</u>		

1	2	3	4
	<u>Alat perlengkapan perumahan</u>		
17 01	Aunci pintu merk		Buah
17 03 01	Engsel besi 50 x 80 mm		Buah
	<u>Lain-lain</u>		
17 04 01	Kunci laci 2 inch		Buah
17 04	merk		Buah
17 10 00	Pompa air tangan kodok		Buah
17 10	merk		Buah
17 17 00	Kwas cat 1 1/2 inch merk		Buah
17 18 00	Lampu pijar 10 watt.		Buah
17 08 01	15 watt.		Buah
17 18 05	25 watt.		Buah
17 18 06	40 watt.		Buah
17 18 53	Lampu F.L. 10 watt. 20 watt.		Buah Buah
23 08 01	Kabel listrik Mm 2 1/2 inch		Meter
15 02 00	Rokok kretek 10 batang		Bungkus
15 02	merk		Bungkus
15 02	merk		Bungkus
15 02 10	Rokok putih 20 batang		Bungkus
15 02	merk		Bungkus
15 02	merk		Bungkus
14 40 00	Arang kayu		Kg.
08 14 00	Kain sarung		Lembar
08 14	merk		
	<u>Barang angkutan</u>		
24 07 01	Barang melalui darat		Ton/Km
24 07 70	Barang melalui laut		Ton/1000

Kepala Kantor Wilayah Perdagangan
D.K.I. Jakarta,

Tembusan : 1. Ditjen Dagri.
2. Ditjen Daglu.

4. 第4回「イ」側の現場調査記録

日 時： 9月28日(月)

場 所： C.B.S (Central Bureau of Statistics)

出席者： C.B.S

MR. SUGITO (Deputy Director, C.B.S)

MRS. SOEPKRNO (Staff of International Trade Sect.)

MR. MASNI MOCHDAR (Staff of Data Processing Sect.)

MR. SENICHI OOBAYASHI (Colombo Plan Expert.)

商業協同組合省

MR. RIDWAN MARONROG

MR. DARLIS DLYAS

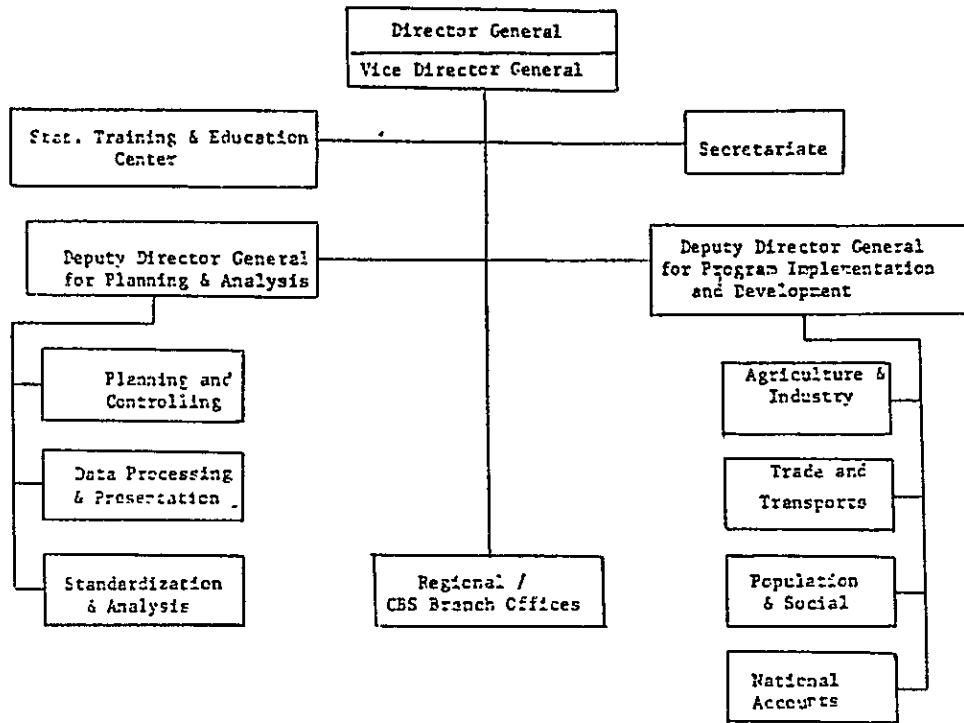
MR. TOTO KURNIADIN

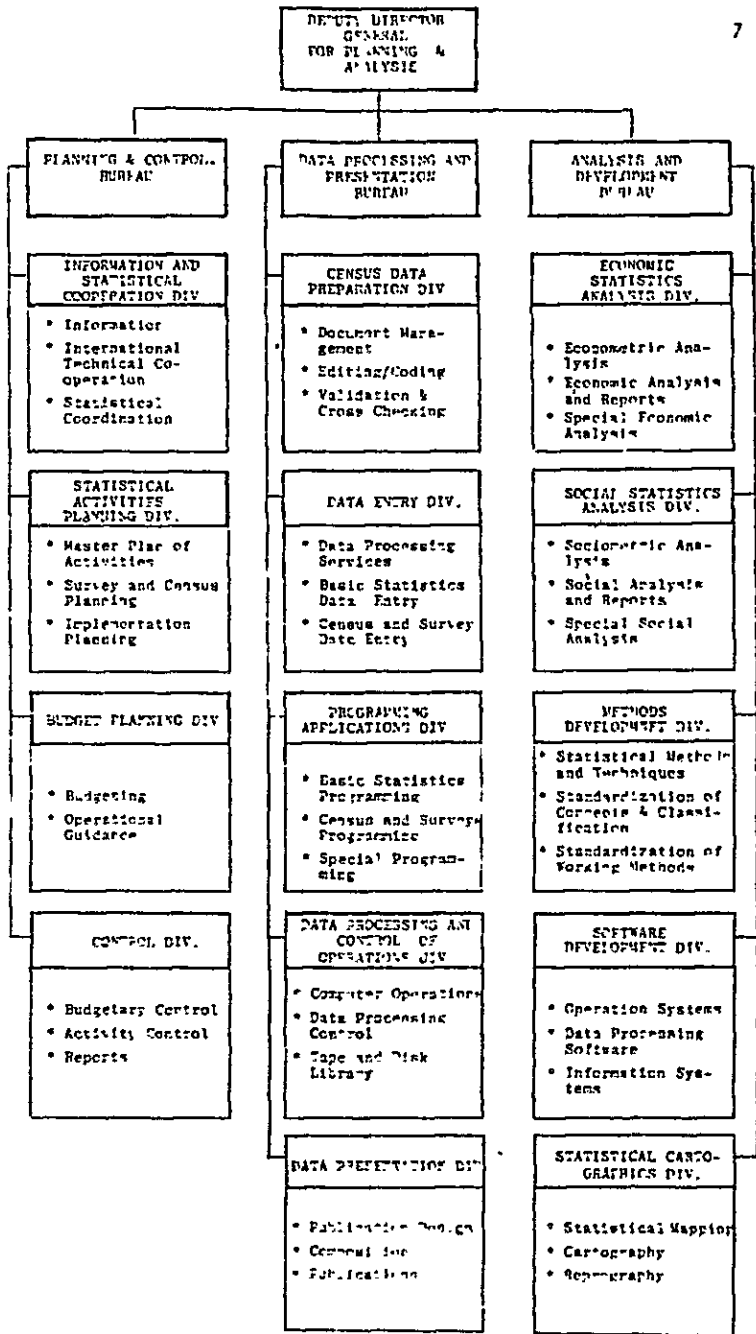
調査抄録：

- (1) 本調査団の目的と在イにおけるこれまでの調査結果の概要を述べた後、質疑の形式で行なわれ、その後計算機センター等を見学した。
- (2) C. B. S 側の説明によると、「イ」側の統計は統計法にもとづいて行われており、センサス等の大規模な統計はすべてC. B. Sで実施することになっており、貿易統計、物価統計などを作成している(29日に添付資料II-9, 10のC. B. S. 機構図と概要を入取する)。
- (3) 貿易統計についてみると、C. B. Sで集計をすべて行っており、約2~2.5月遅れで公表している。また、政府部内用として刊行物以外の特別な集計を多数行っている他、商業協同組合省など他省庁からの要請にもとづいて個別に集計し、サービスをしており、問題は生じていない。
なお、C. B. Sの貿易部の職員は55人である。
- (4) 物価統計についてみると、小売業者物価、卸売業者物価、生産者物価、輸出入物価、を調査している。小売業者物価は毎日、毎週、毎月、4半期等で調査しており、特に毎日については、150品目(1品目当り5調査項目)を対象とし、26ヶ所の事務所でfield審査、品目毎の集計を行った後のデータを毎日Telexで受信し、集計し、毎週月曜日に印刷、火曜日にKEY MINISTERによる検討会を得て、閣議に報告後公表している。
なお、毎月ベースのデータについては、月末〆切で翌月第1週火曜日に検討会を行っている。
- (5) 物価統計の調査対象は卸売物価は地域提出、小売業者物価は主要都市20市(關鍵提出用都市)を含む92市について行っている。

- (6) C. B. S では 1980～1982年に農業センサスを、1982～1983年に ECONOMIC CENSUSを予定しておく。ECONOMIC CENSUSの後、1984年以降に工業、建設、商業、通信等の分野に分けてそれぞれのセンサスを実施することにしており、1984年に工業、1984～85年に調査項目4ページ程度の商業センサスを実施する計画である。なお、C. B. S の調査はメールがコスト高になるため調査員を使用する計画である。
- (7) C. B. S は商業協同組合省からの特別集計に対して各種サービスをしており、C. B. S のデータがM. T 化されていれば、2～3日以内、データがM. T 化されていない場合は、データをM. T 化する時間、1ヶ月余りを要しているが、現在とくに問題が生じていない。
- また、商業協同組合省が必要であれば、個票データやC. B. S のM. T を使用することには問題は生じない。
- (8) C. B. S のコンピュータは、1965年UNIVAC-1004、とUNIVAC-1050を導入し、1961年人口センサス、1963年農業センサス、1964年の工業センサス、社会経済調査、1968年の生計費調査、輸入統計などC. B. S で処理している各種調査を処理した。その後、1970年にICL-1903(32KW, MT6 Unit 2 DISK, 2 UDT, CR, CP, LP)を導入し、1980年4月にICL 2904/50に取換え、さらに1980年6月にSURABAYAにICL 2904/50を導入した。
- (9) 日本からの援助で大型コンピュータNEC ACOS-500をC. B. S のData Processing Centerに設置している。このCenterにはNEC-6500のKey to dishが70台、CMC XL-40のKey to Tapeが2 System (26端末/System)、UNIVAC-1701のカードパンチが8台、UNIVAC-1710のカードパンチが2台導入されている。なお、ACOS-500は端末機10台とREJ2台(開発庁と人事委員会各1台)が含まれている(添付資料II-11参照)
- (10) C. B. S のコンピュータ要員の訓練は、O. J. T. をベースとし、C. B. S の研修計画中にAcademic Statistics Course が設けられており、このコースで各省庁の職員も含めて、FORTRAN, COBOL, COCENTS (COBOL CENSUSTAB. SYSTEM)などの教育を行っている。

ORGANIZATIONAL STRUCTURE
OF CBS





*) Sub-division .

INDONESIAN STATISTICAL SYSTEM

INTRODUCTION

The present statistical system in Indonesia, according to the Statistics Act 1960, is broadly centralized. This Statistics Act provides for the establishment of the Central Bureau of Statistics, which is responsible:

- a) to carry out statistical activities assigned by the Government, among others in the field of agriculture, agrarian affairs, mining, industry, communication, trade, labour, finance, national income, education and religion.
- b) to carry out on behalf of the Government, coordination in the field of statistical activities of all Government agencies, both at central and regional level, with the aim of preventing exercise of the same job (duplication) by two or more agencies; to bring in uniformity of the use of definition, classification, etc.
- c) to take efforts in order that people be aware of objective and usefulness of statistics, to facilitate statistical research.

COORDINATING MACHINERY

Beside the Central Bureau of Statistics, other Government agencies also compile statistical data for their internal use, which is mainly based on administrative record. Special efforts also being conducted by those agencies to collect engineering data.

In special cases where a major statistical activities should be conducted by agencies other than the Central Bureau of Statistics, the Statistical Act 1960 stipulates the coordinating machinery, to avoid overburden on the part of respondents or source of data in general as well as to reduce the unnecessary government expenditure due to duplication of activity.

In this connection the Statistics Act stated the following arrangement:

- a) For the sake of coordination in statistical activities, every Government Agency which is going to conduct any statistical activity should get the advice of the Director of CBS relating to the survey design, questionnaires, concepts & definitions adopted, type of statistics to be compiled and the size of financing.
- b) Statistical activities which, according to the Director of CBS, requires substantial financing or large scale coverage, should get the approval of higher Government Authorities.
- c) Government agencies conducting certain statistical activities, are required to send to the CBS copies of the statistical data published, unless the statistics compiled are only for internal use.

Due to the nature of the information required, some type of statistics are collected under joint supervision of the CBS and the Departments concerned. A specific example is the Statistical data collection on Food-Crops Production, which is jointly supervised and monitored by a Technical Team in the central office, consist of the officials from the CBS, Department of Agriculture and the Planning Board. The field-work, depending on the nature of the information collected, conducted by the field-staffs from the Regional Statistical Offices (CBS Branch Offices) and the Agricultural Extension Service. The raw data so obtained, will be processed by the CBS and before the release for publication, the Technical Team will evaluate for consistency check based on other relevant data.

The function of the Technical Team is mainly to identify the type of data required by the Departments concerned, however the release of the data still by the CBS as the final responsible agency.

COMPUTER CENTRE
OF THE CENTRAL BUREAU OF STATISTICS

HISTORICAL DEVELOPMENT.

1. Central Kantoor Voor Statistiek, before WW II, had had some mechanical data processing hardwares a consist of key punch machines, mechanical sorter machine and tabulator machine to process the Trade Statistics and the Price Statistics.

Those hardwares were still in used until 1963.

2. 1961 Population Census.

The Central Bureau of Statistics (C.B.S.) had some additional electro mechanical sorter machines for Census Processing.

3. 1964 Historical Year.

A second generation electronic computer a UNIVAC - 11004 was installed in 1965 and another computer, UNIVAC - 1050, was added.

Those two computers had finished lots of CBS's data processing jobs such as 1961 Population Census, 1963 Agricultural Census, 1964 Industrial Census, National Socio-Economic Surveys, 1968 Living Cost Survey, Export and Import Trade Statistics, and other CBS - conducted surveys.

4. Installation of (British) ICL - 1903 A in 1970.

A third generation computer was bought with a capacity of 32 K words core memory 76 magnetic tape drives, 2 disk drives, 2 UDT (Uniform Document Transporter), a card reader, a line printer, and a card puncher.

The system had been upgraded 3 times for capacity improvement, either the peripherals or the (additional) core memory, then it became an ICL - 1903 S.

From 1975 until the end of its service at early 1980, this computer had worked on an average of 2 shifts daily, with occasional 3 shifts per day.

5. 1980 - A multi system era.

With a British government grant, the ICL 1903 S was replaced by ICL 2904/50 in April 1980.

Another ICL 2904/50 was also installed in Surabaya which started its operation in June 1980 (a untechnical project aid).

A larger scale computer was also bought by the CBS with a credit from Japan, the NEC ACOS - 500 system.

A medium to large size data entry systems are also available in this Data Processing Center. There are 70 units of NEC - 6500 key to diskette and 2 units of CMC XL-40 key to tape system with 26 terminals and 8 UNIVAC - 1701 card punch and verify, 2 UNIVAC - 1710 card punch, verify and interpreter.

Job to be processed

Most of the jobs processed at this Computer center are processing of statistical data collected by the Central Bureau of Statistics (C.B.S.)

The C.B.S.'s activities on data collection are conducted in two ways, namely :

- a. Data collection from periodical censuses and surveys, and other special purpose surveys.
- b. Data collection as a by-product of routine administrative activities/documents. Those data are basic (raw) data for further tabulation and analysis.

This computer center has also developed a good cooperation with some institutions out side the C.B.S. Some necessary assistance are provided for statistical data processing and statistical or mathematical analysis.

Past and recently processed CBS-conducted Censuses and Surveys.

- 1971 Population Census
- 1973 Agricultural Census
- 1974 Industrial Census
- 1976 Construction Census
- National Socio-Economic Survey (periodical)
- Industrial Survey (periodical)
- Population Registration Survey (periodical)
- Consumer Prices Survey (periodical)
- Producer Prices Survey (periodical)
- Indonesian Fertility Survey
- Inter Censuses Population Survey
- National Labor Force Survey
- Living Cost Survey
- Village Facilities Survey
- House Rent Survey

By product data from administrative activities

Those data are :

- Export Statistics (From E 3 document)
- Import Statistics (From PPUD document)
- Inter Island Statistics (From AVI document)

Further research may also be conducted by the C.B.S. based upon the basic data.

Some researches which used the computer for their statistical analysis are

- Input - Output Table
- Social Accounting Matrix
- Etc.

Data from Outside - C.B.S. Institutions

a. B.A.K.H. (National Board for Personnel Affairs Administration)

1974 Re-registration of civil government official

The file of Indonesian government official from all over the country is permanently kept and periodically updated.

b. Department of Agriculture

- Directorate Protection of Plant

- JIMAS

- Directorate General of Fisheries

- Sea Fisheries Research Institute

c. Department of Trade and Cooperation

- Directorate General of Cooperatives

- National Agency for Export Development

d. Department of Health

- Board of Health Research and Development

- Directorate of Nutrition

e. Beyer Institute of Agriculture

Future Jobs to be processed

NEC Acos - 500 computer will be utilized mainly to hold the explosion of jobs in the 1980- decade, i.e. the processing of 1980 Population Census and other surveys.

A Data Base System of Village Potency (PODES) to keep all the characteristics of all the villages in the country will also be developed using the NEC computer. This system is intended to give a fast accessible data when it is needed by the user. Data Base System of some other statistical data are also considered.

The user of the computer system may sit as far as Bandung and Semarang. When the terminals and network communication system, now in preparation, are available at both sites.

INSTALASI KOMPUTER NEC ACOS-500
DI BIRO PUSAT STATISTIK

KONFIGURASI MAIN FRAME

No.	N A M E	UNIT	C A P A C I T Y
1.	C-P U Dual system with the capacity of memory	2	1.5 M. Byte for each Cycletime 550 ns/8 Bytes (READ) 625 ns/8 Bytes (WRITE)
2.	Console :		
	a. CRT display	2	69 Alphanumeric and special character. Character display 80 Ch x 24 Lines With 7 different colour
	b. Key board	2	68 Alphanumeric and special Character.
	c. Serial printer		Printing character 64 Alphanumeric. Printing Speed 40 Char/sec.
	d. Floppy disk	2	243 K bytes / sheet (disk kette)
3.	Line Printer	3	Printing Speed 1800 Lines/min Printing per line 144 Char Automatic paper folding & Cutter
4.	Card Reader	2	Reading Speed 1050 Cpm Hopper Capacity 3000 Sheets Stacker Capacity 2500 Sheets
5.	Diskette I / O	2	Storage Capacity 243 K bytes Data transfer speed 31 K bytes/sec Hopper Capacity 20 Sheets Stacker Capacity 20 Sheets
6.	Magnetic Tape		
	a. 9 Track	9	Data transfer speed 200 K bytes/sec Recording density 1600/800 BPI Tape running speed 3.18 m/sec. Inter record gap 15 mm
	b. 7 Track	1	Data transfer speed 200 K bytes/Sec Recording density 800./ 556 BPI Tape running Speed 3.18 m/Sec Inter record gap 19 mm
5.	Magnetic disk	12	Storage Capacity 200 M bytes Access time : Average seek times 30 m sec Rotation latency time 8.3 m sec. Data transfer speed 800 K bytes/sec.

CONFIGURATION REMOTE TERMINAL AND
DATA ENTRY SYSTEM

NO	NAME	UNIT	CAPACITY
1	REMOTE JOB ENTRY SYSTEM	2	With MODEMS
	a. CRT display	2	80 Char x 25 lines
	b. Floppy disk	2	Storage Capacity 243-K Bytes Communication Speed 200-9600 bits/ sec
	c. Line printer	2	200 LPI 132 pp
	d. Card Reader	2	100 CPM
	e. Key boards	2	64 character sets
2	REMOTE TERMINALS	10	
	a. CRT display	10	80 x 24 char
	b. Key boards	10	64 char sets
3	DATA ENTRY SYSTEM		
	a. Terminal Control	35	Stifed program, method
	b. CRT Display	70	80 character x 24 lines
	c. Key board	70	64 character sets

SOFTWARE

I. BASIC SOFTWARE

a. Language processor

1. COBOL
2. FORTRAN
3. RPG
4. ASSEMBLER
5. HPL
6. GIP (Macro Processor)
7. BASIC

b. Utility Programs

1. Generalized macro processor
2. Sort / merge
3. Others

II. DATA MANAGEMENT

1. File management
2. Data access management
3. Data Base management System
4. Service Program

III. GENERAL PURPOSE APPLICATION

1. Mathematical programming system
2. Statistics
3. Project management
4. Simulation program
5. Information retrieval

IV. STATISTICAL APPLICATION

1. SPSS (STATISTICS PACKAGE FOR SOCIAL SCIENCE)
2. TREE LOGIC
3. COCENTS (COBOL CENSUS TAB. SYSTEM)
4. CONCOR
5. DEMOGRAPHIC ANALYSIS PACKAGE PROGRAM

JICA

LIB